

2022年 日本農芸化学学会大会



産学官学術交流 フォーラム

3月18日 金 13:00-17:30

オンライン開催【ZOOMウェビナー】 参加費無料

非会員や大会不参加者も聴講できます

第一部

13:00～14:50

「農芸化学研究企画賞 発表会
夢にチャレンジ企画賞 ピッチコンテスト」

開会挨拶：松山 旭 (日本農芸化学会 会長)

第二部

15:00～17:00 シンポジウム

「SDGs時代の農&産業サバイバル戦略～
～農芸化学の果たすべき役割～」

講演① 市橋 泰範氏 (理化学研究所 バイオリソース研究センター チームリーダー)

講演② 竹下 心平氏 (サナテックシード株式会社社長/パイオニアエコサイエンス株式会社)

講演③ 齊賀 大昌氏 (農林水産省 農林水産技術会議 産学連携室 室長)

第三部

17:05～17:30

「夢にチャレンジ企画賞 審査報告会」

閉会挨拶：阿部 圭一 (産学官学術交流委員会 委員長)

WEB申込
お問合せ先

右記QRコード先からご予約ください

大会参加者は申し込み不要

日本農芸化学会 産学官若手交流会 (さんわか)

sanwaka10th@gmail.com

↓ 読込/Click



2022年度 産学官学術交流フォーラム プログラム

第二部 シンポジウム

SDGs時代の農&産業サバイバル戦略 ～農芸化学の果たすべき役割～



15:05～ 講演 ①

「植物 × 微生物で21世紀の緑の革命をめざす」
市橋 泰範 (理化学研究所 バイオリソース研究センター)



15:45～ 講演 ②

「ゲノム編集トマト“シシリアンルージュハイギャバ”
の開発・販売」
竹下 心平 (サナテックシード/パイオニアエコサイエンス)



16:25～ 講演 ③

「SDGs時代の産学官連携研究の展開方向
「知」の集積と活用のもと日本農芸化学会の連携強化」
齊賀 大昌 (農林水産省 農林水産技術会議)

栽培の先端研究知見／世界初ゲノム編集作物の流通／産学技術連携・事業振興支援施策など社会動向を捉えたお話をいただきます。職業研究者のみならず若い研究者や現役学生、農林漁業および生産開発従事者、有識者、一般市民のみなさまの来場も歓迎いたします。

第一部 前半 13:00～

開会挨拶 松山 旭 (日本農芸化学会 会長)

夢にチャレンジ企画賞 ピッチコンテスト

大藪 葵 (京都府立大院・生命環境科学研究科)	第2回一企画発表
吉崎 万莉 (徳島大院・先端技術科学教育部)	第2回一企画発表
木村 駿太 (宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究所)	第1回一継続企画
小塚 康平 (静岡県大院・薬食生命科学総合学府)	第1回一継続企画

第一部 後半 14:00～

農芸化学研究企画賞 発表会

タンパク質ビーズ法による人工天然物エキスの新規タウ分解分子のりの開発 荒井 緑 (慶應義塾大・理工学部)	第19回一受賞企画発表
昆虫エクジステロイド生合成酵素に対する阻害剤に注目した新規殺蚊剤開発に向けた研究 丹羽 隆介 (筑波大・生存ダイナミクス研究センター)	第19回一受賞企画発表
昆虫疑似感染モデルを利用した昆虫寄生菌類分離法の確立と殺虫剤リード化合物の探索 野中 健一 (北里大・大村智記念研究所)	第18回一中間報告
ブタ血液を原料とする酵素製剤の開発と糖尿病治療薬研究への応用 田上 貴祥 (北海道大院・農学研究院)	第18回一中間報告
多剤耐性細菌感染治療に有効な次世代型抗菌薬の開発 岡島 俊英 (大阪大・産業科学研究所)	第18回一中間報告
ミミズ細胞を用いた全く新しいバイオ医薬品生産宿主の開発 赤澤 真一 (長岡高専・物質工学科)	第17回一最終報告
クチナーゼ Cut190 の PET 分解能向上による実用化のための基盤及び実証研究 織田 昌幸 (京都府立大院・生命環境科学研究科)	第17回一最終報告

第三部 夢にチャレンジ企画賞 審査結果発表 17:05～

閉会挨拶 阿部 圭一 (産学官学術交流委員長)



主催 | 日本農芸化学会 産学官学術交流委員会
企画：産学官若手交流会 (さんわか)

HP : https://www.jsbba.or.jp/2022/program_sanwaka.html
大会不参加会員・非会員は要申込 (定員に達し次第、締切)

